麻将連合ツアーライセンス取得審査2023春　マージャン記述問題 解答用紙

氏名

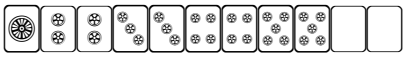
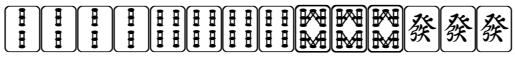
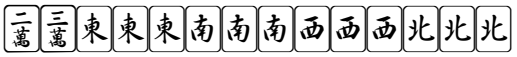
Q1

①	門前	②	嶺上開花	③	吃	④	暗槓
⑤	平和	⑥	トイパイ	⑦	リュウハ	⑧	シュンツ

Q2

①	發王戦・主催団体	最高位戦日本プロ麻雀協会	發王戦優勝者	仲林圭
	BIG1カップ・主催団体	麻将連合	BIG1カップ優勝者	大塚翼
	日本オープン・主催団体	日本プロ麻雀協会	日本オープン優勝者	飯田雅貴
②	現・将王	忍田幸夫	獲得回数	5回

Q3

①		
②	など	
③		

Q4

①	
②	
③	

Q5

①	×	②	○	③	×	④	×	⑤	○	⑥	×	⑦	×	⑧	○	⑨	×	⑩	○

Q6

①	ツモ	1600/3200　以上	Aからロン	3900　以上
	Bからロン	7700　以上	Dからロン	6400　以上

Q7

翻数はタンヤオの1翻、三色同順の2翻に場ゾロの2翻を加えた5翻。

ベースは副底の20符とメンゼンロン加符10符に、八萬のアンコ4符、

カンチャン待ち2符、を加えた36符となり、切り上げて40符である。

子1人の支払い分はベースを翻数分だけ倍々すると求められるので、

40×2の5乗（2×2×2×2×2もOK）＝1280となる。

親の支払い分は**ヤオアルの原則**により1280の2倍の2560となる。

放銃一家包の原則により3人の点数をひとりで払うので1280＋1280＋2560＝5120となり、

10の位を切り上げ5200点となる。